

(別表1) 住家被害認定調査支援システム導入業務プロポーザル 評価基準及び配点

1 企画提案 (650点)

評価対象	項目	配点	評価ポイント
企画提案書	1 本業務に対する取り組み (1) 提案コンセプト (2) 実施体制・導入スケジュール	35 (5)	・本事業の目的への考え方が述べられているか ・適切な業務実施体制・構築スケジュールで、仮稼働を踏まえたものとなっているか
	2 システム概要 (1) システム構成 (2) 住家被害認定調査支援機能 (3) 罹災証明書発行機能 (4) 被災者台帳作成・管理機能	280 (40)	・本システムの機器構成及びネットワーク構成、データ連携方法について具体的に示されているか 各局面でのプロセスにおいて、わかりやすく説明があり、簡易な操作かつ実用的であるか ・被害認定調査から罹災証明書発行まで一連の流れ ・調査員の登録、調査班の編制機能 ・申請受付～調査日程調整～調査開始前の流れ ・全棟調査の計画策定～調査開始前の流れ ・一次調査における撮影写真、損傷部位、損傷程度それぞれの情報の紐付け方 ・二次調査における、平面図を基にした調査方法、被害割合計算、調査結果算出までの流れ ・罹災証明書発行以降の被災者支援に寄与する機能について、わかりやすく説明があり、内容は実用的であるか
	3 セキュリティ対策	70 (10)	・本システムの機器構成、ネットワーク構成、データ連携におけるセキュリティ対策とその優位性について述べられているか ・その他認証取得の状況について
	4 サポート体制	70 (10)	・平時・災害時それぞれのサポート体制について具体的に記載があり、安定的運用を期待できるか ・法改正対応、障害対応等のサポート体制に具体的記載があるか
	5 運用に要する経費	150 10	(運用に要する経費) 150点×最低提案見積価格／当該提案見積価格 (災害時追加費用) 災害時における運用で追加費用がない場合、10点加算
	6 独自提案	35 (5)	・仕様のない機能や平時に他業務に連携活用ができる拡張性など独自提案があり、本市にとって有用性であるか

* 配点の括弧内数値は、審査委員の持ち点で、配点は7名の審査委員の持ち点の合計です。

2 機能要件 (200点)

評価対象	項目	配点	評価基準
機能要件表	機能要件一覧充足度	200	機能要件充足度 全42項目の対応状況により加算 (200点満点) ◎5点、○3点、△1点、×0点

3 価格 (150点)

評価対象	項目	配点	評価基準
見積書	導入に係る費用	150	150点×最低提案見積価格／当該提案見積価格

* 配点合計は1000点となります。

* 評価点数が700点に満たない場合は、失格とします。